

平成 22 年 4 月 30 日
沖縄電力株式会社

平成 21 年度決算について

1. 販売の状況

平成 21 年度の販売電力量は、電灯が前年度に比べ 1.0%増の 29 億 16 百万 kWh、電力が 0.6%減の 45 億 62 百万 kWh、販売電力量合計では、前年度並みの 74 億 78 百万 kWh となりました。

電灯においては、お客さま数の増加による需要増があったことにより、前年度を上回りました。一方、電力では、低圧電力でお客さま数の減少による需要減があったことなどにより、前年度を下回りました。

2. 収支の状況

平成 21 年度の収支については、収入面では、燃料費調整制度の影響などによる電灯電力料の減少などにより、売上高(営業収益)は前年度に比べ 106 億 34 百万円減の 1,625 億 1 百万円となりました。

一方、支出面では、燃料費や他社購入電力料などの需給関連費用の大幅な減少などにより、営業費用は前年度に比べ 139 億 45 百万円減の 1,451 億 4 百万円となりました。

以上の結果、営業利益は 33 億 10 百万円増の 173 億 97 百万円となりました。また、営業外損益を含めた経常利益は 29 億 42 百万円増の 136 億 59 百万円、当期純利益は、33 億 45 百万円増の 89 億 50 百万円となり、連結決算開始以降初となる減収増益となりました。

なお、当期の期末配当金については、1 株あたり 30 円を株主総会にお諮りし、中間配当金とあわせて、1 株あたり 60 円を予定しております。

3. 平成 22 年度の業績見通し

平成 22 年度の販売電力量は前年度に比べ 0.3%増の 74 億 98 百万 kWh を見込んでおります。

売上高は燃料費調整制度の特別措置終了の影響などによる電灯電力料の減少が見込まれることなどから、前年度に比べ減少する見通しとなっております。一方、費用は燃料費や他社購入電力料の増が見込まれることから、増加する見通しとなっております。

このような状況から、平成 22 年度の業績は、売上高は 1,589 億円、営業利益は 133 億円、経常利益は 105 億円、および当期純利益は 67 億円を見込んでおります。

別紙：決算の概要

以上

(別紙)

【決算の概要】

○平成 21 年度決算の概要

■販売電力量

(単位：百万 kWh)

	平成 21 年度 (実績)	平成 20 年度 (実績)	増減	増減率
電 灯	2,916	2,887	+29	+1.0%
電 力※	4,562	4,589	△27	△0.6%
合 計	7,478	7,476	+2	+0.0%
参 考	民生用需要	6,155	+2	+0.0%
	産業用需要	1,323	0	+0.1%

※電力には特定規模需要を含む

■連結経営成績（初の減収増益）

(単位：百万円)

	平成 21 年度 (実績)	平成 20 年度 (実績)	増減	増減率
売 上 高	162,501	173,136	△10,634	△6.1%
営 業 利 益	17,397	14,086	+3,310	+23.5%
経 常 利 益	13,659	10,717	+2,942	+27.5%
当期純利益	8,950	5,604	+3,345	+59.7%

※端数処理の関係で増減が合わない箇所があります

○平成 22 年度業績見通し

■販売電力量見通し

(単位：百万 kWh)

	平成 22 年度 (見通し)	平成 21 年度 (実績)	増減	増減率
電 灯	2,935	2,916	+19	+0.7%
電 力※	4,563	4,562	+1	+0.0%
合 計	7,498	7,478	+20	+0.3%

※電力には特定規模需要を含む

■連結業績見通し比較（8年ぶり減収減益）

(単位：百万円)

	平成 22 年度 (見通し)	平成 21 年度 (実績)	増減	増減率
売 上 高	158,900	162,501	△3,601	△2.2%
営 業 利 益	13,300	17,397	△4,097	△23.6%
経 常 利 益	10,500	13,659	△3,159	△23.1%
当期純利益	6,700	8,950	△2,250	△25.1%